

くすりの豆知識

—もっと知りたい! おくすりのこと!—

No.7

薬の服用方法は?

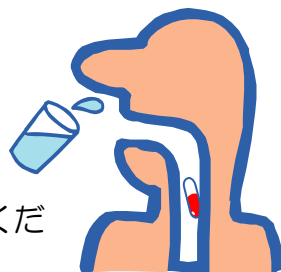
コップ1杯の水かぬるま湯で服用しましょう

●コップ1杯の水とともに服用しましょう。

薬を水分なしで服用すると、のどにつかえ食道粘膜などにはりついて、そこで薬が溶けると、刺激性の強い薬ではその部分が荒れて潰瘍を起こすことがあります。このために、薬は十分な量の水とともに服用する必要があります。

また薬が胃や腸で溶けるためにも、水分を必要とします。水分は多いほど溶けやすく消化管での移動も速くなります。なるべくコップ1杯（約180mL）の水で服用しましょう。

ただし、病気によっては水分を制限しなければならぬこともあります。主治医の指示があれば、その通りにしてください。



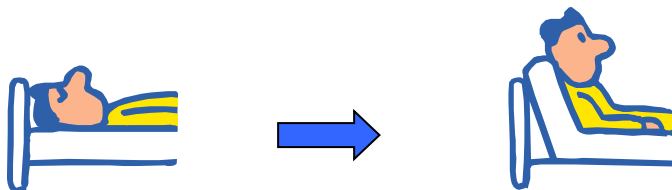
最近、水なしでも服用できる錠剤ができました。舌の上で溶かし、唾液だけで服用することができます。固形物を飲み込むことが困難な方や、水などがなくて緊急に薬を服用しなければならない時に大変便利です。胃潰瘍、片頭痛、吐き気止めなどの薬があります。

●水またはぬるま湯で服用しましょう。

薬を水以外のもので服用すると、効き目が強くなったり、弱くなったりすることがあります。たとえば、炭酸の入ったジュースなどで服用すると、薬によっては速く溶けて効き目が強く出ることがあります。また、牛乳で服用すると、抗菌剤によっては牛乳のカルシウムと薬が結合して効き目が抑えられてしまうことがあります。なるべく水またはぬるま湯で服用するようにしましょう。

●体を起こした状態で服用しましょう。

薬を寝たままで服用すると、食道にとどまる時間が長くなったり、薬が逆流して、潰瘍を起こしやすくなります。できるだけ体を起こして服用しましょう。



2018/10/18